

(4) 産業系施設

1) 産業系施設

■概要

地域活性化支援センターは、平成4年に建築された関西外国語大学片鉾校舎の一部を市が取得し、公共施設として整備の後、新たな事業創出の支援と地域産業の育成・振興を目的に、平成17年4月に「輝きプラザきらら」の5、6、7階に開設した施設です。創業をめざす方のためのインキュベートルームやセミナー・会議などに利用できるセミナー室や大ホール等を配置しています。

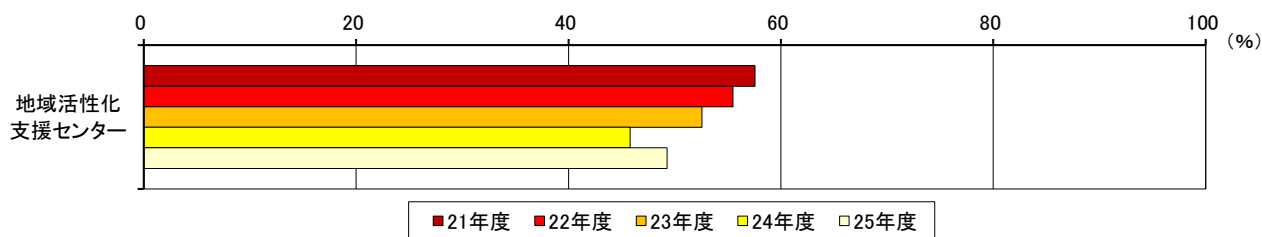


地域活性化支援センター(輝きプラザきらら)

	基礎情報					コスト情報(千円)			収入(千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費		事業運営費用
1	地域活性化支援センター	車塚1-1-1	複合	H4	SRC8	3,667.91	1,039	19,506	48,444	8,242

■利用の状況

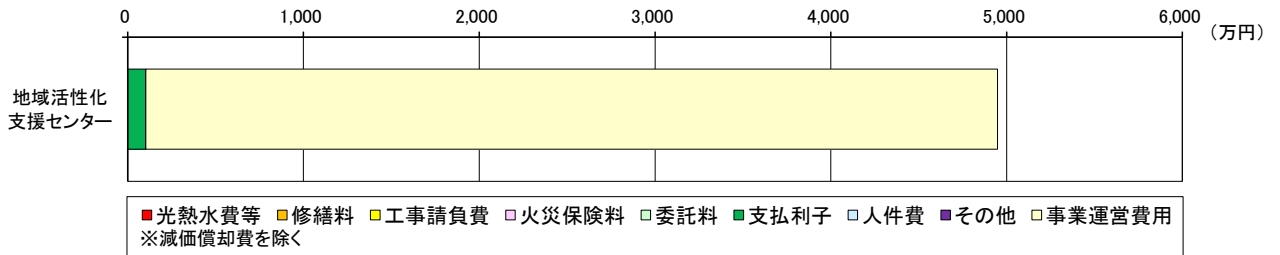
過去5年間のセミナー室等の施設利用率は50%前後で推移しています。



【施設利用率(利用コマ数/利用可能コマ数)の推移】

■施設に関する費用の状況

費用全体の4,948万円のうち、4,844万円（97.9%）が事業運営費用にあてられています。



※光熱水費等は、輝きプラザきららが負担しています

【施設に関する費用の内訳】

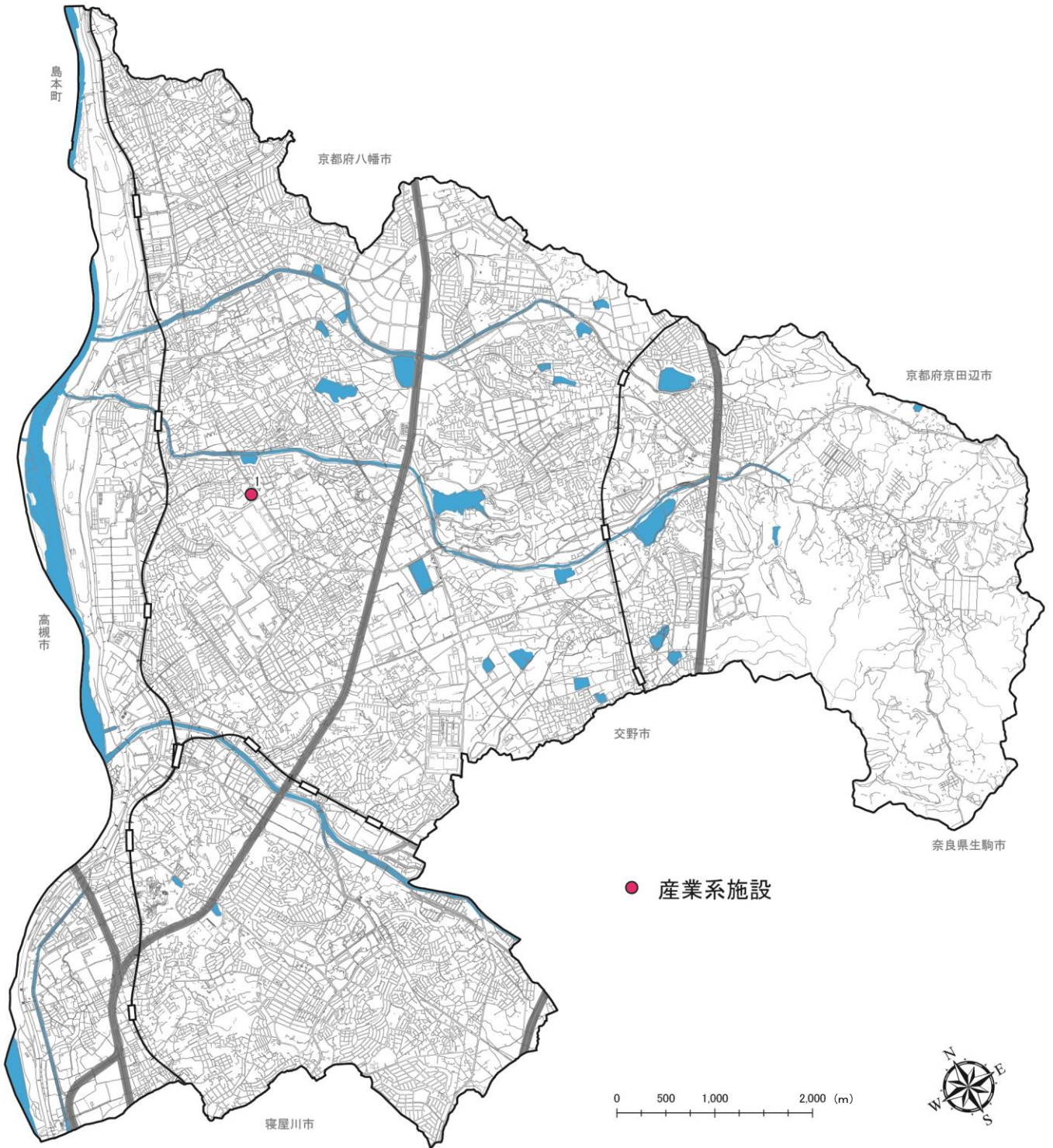
■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると18,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：産業系施設



施設名
1 地域活性化支援センター